

東京 J. S. バッハ合唱団・第 27 回定期演奏会

Johann Sebastian Bach

クリスマス・オラトリオ

Weihnachts-Oratorium BWV248 (字幕付き)

2018 年 1 月 21 日 (日)

午後 1 時 30 分開演 (12 時 30 分開場)

新宿文化センター 大ホール

指揮 高橋 誠也
ソプラノ 森 有美子
アルト 中野 由弥
テノール 坂口 義行
バス 金沢 平

管弦楽 東京 J. S. バッハ管弦楽団
合唱 東京 J. S. バッハ合唱団

全席自由 4000 円
学生 2000 円 (要学生証・当日販売のみ)

チケット取扱い

電子チケットぴあ 0570-02-9990

(Pコード: 344-559)

新宿文化センター窓口 03-3350-1141

東京 JS バッハ合唱団 048-283-8543 (武井)

同ホームページ <http://tokyo-jsbachchor.org>

* 未就学児の入場はご遠慮下さい



長崎・大浦教会のステンドグラス

ヘンデル・バッハ・スカルラッチェ
生誕 333 年記念祭 参加

ドイツ連邦共和国大使館 後援



バッハのクリスマス・オラトリオについて

クリスマス・オラトリオは、キリスト降誕の物語を表情豊かに再現する音楽劇です。華やかで祝祭的な明るさに満ちていますが、同時に静かな深い祈りが伝わる、バッハならではの格調高い作品です。ルカ福音書とマタイ福音書に記されている出来事が、6つの部分に分けて作曲されています。各部には、それぞれ特徴的な冒頭合唱・アリア・コラールなどが散りばめられ、あたかも6曲のかぐわしい連作カンタータのようでもあります。

クリスマスの音楽を1月下旬に演奏するのはやや季節外れの感もありますが、教会の降誕節は12月25日から新年1月6日の公現祭までで、バッハのこの作品も新年にまたがる6つの日に割り当てられました。

この演奏会にはドイツ連邦共和国大使館の後援を頂いています。また2018年は、同じ1685年に生まれたバッハとヘンデルとスカルラッチの生誕333年目に当たります。日本では「ヘンデル・バッハ・スカルラッチ生誕333年記念祭」が計画され、当団の演奏会もこの記念祭に参加しています。

東京 J. S. バッハ合唱団について

当団は1982年に創設され、常任指揮者・高橋誠也の下、ひたすらバッハの声楽作品を歌ってきているアマチュア合唱団です。年一回の定期公演では、マタイ受難曲、ヨハネ受難曲、ミサ曲口短調、クリスマス・オラトリオの4大合唱曲を順次歌っています。その間にカンタータやモテットなどを歌うこともあります。団員は、バッハが好き、ないし歌うことが好きな老若男女です。初心者も大歓迎で、発声指導・音取り指導などもあります。ご関心をお持ちいただけましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

演奏者プロフィール



指揮／高橋 誠也 (たかはし せいや)

1963年山形大学特設音楽科卒業、同教育専攻科(ピアノ)修了。ピアノを石川治子、指揮を前田幸市郎、伴奏法を小林道夫の各氏に師事。68年より東京藝大大学院オペラ科に講師として38年間勤め、ニコラ・ルッチ氏のもと多くのオペラ制作に携わる。1972年神奈川フィルを指揮し、指揮者としてデビュー、新日本フィルや在京のオーケストラでコンサート指揮者として活躍。東京合唱団では前田幸市郎氏に宗教音楽を学ぶ。1982年、東京 J. S. バッハ合唱団を設立し現在まで常任指揮者を務める。



ソプラノ／森 有美子 (もり ゆみこ)

東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。2002-03年度ロータリー財団国際親善奨学生としてイタリア・ローマへ留学。東京藝術大学大学院古楽科バロック声楽専攻修士課程修了。数々のミサ曲、カンタータのソリストを務めるかたわら、日本ヘンデル協会主催のバロックオペラにも出演。2010年には金子みすずの詩集による歌曲集「わらひ」(久保田翠作曲)CDをリリース。



アルト／中野 由弥 (なかの ゆみ)

東京藝術大学声楽科卒業。在学時にモーツァルト作曲「コシ・ファン・トゥッテ」のドラベツラ役でオペラデビュー後、多数のオペラに出演。また「第九」をはじめモーツァルト、ヴェルディ「レクイエム」等宗教曲のアルトソロを務める。その他合唱指導、ヴォイストレーナー等を務める。声楽を野本立人、故大國和子、寺谷千枝子、永井和子の各氏に師事。



テノール・福音史家／坂口 義行 (さかぐち よしゆき)

東京藝術大学卒業、声楽を鈴木寛一氏に師事。幼少期に詩吟を始め、東京の吟詠会では「範士」の段を有するも、高校で合唱に出会い西洋音楽に転向。「小澤征爾音楽塾」や東京オペラシンガーズの一員として多くの舞台に出演。小澤征爾、リカルド・ムーティ等名匠の指揮の下、オペラ・オーケストラ公演にコーラスとして参加し、その音楽性を学ぶ。近年、宗教曲ソリストとしても活躍。



バス／金沢 平 (かなざわ たいら)

東京藝術大学声楽科卒業。同大学院独唱科修了。オペラ支倉常長「遠い帆」に伊達政宗役で出演。多数のバスソリストを務める。芸大メサイア、第九、『レクイエム』(モーツァルト、フォーレ、ブラームス、ヴェルディ)『天地創造』『エアリア』『戴冠ミサ』『ヨハネ受難曲』『マタイ受難曲』等。最近BS-TBS「日本名曲アルバム」アンサンブルメンバーとして出演、お寺でオペラ、演劇とのコラボレーションでも活動。

新宿文化センター案内図



東京 J. S. バッハ合唱団 練習のご案内

- ・練習日：毎週木曜日 午後6時半～9時
- ・会場：日本基督教団シロアム教会
(JR山手線 高田馬場駅戸山口より徒歩8分)
- ・月1回休日練習、年2回合宿などあり
- ・1ヶ月間4回無料体験入団制度あり
- ・声楽家による初心者向け指導体制あり

お問い合わせ先

Tel 048-283-8543 (武井)

URL <http://tokyo-jsbachchor.org>

